

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりを大切に取組んでいるがコロナ禍ということもあり以前に比べて地域との交流が少なくなっている。	コロナ禍であっても地域との交流の場を確保し、地域とのつながりを続けていくことができる。	感染対策をした上でも可能な交流方法(時間・場所・人数等)を検討する。	12か月
2	33	重度化にともなう終末期において、スタッフ内では看取りについて不安がある。経験や知識不足による不安と思われる。家族・スタッフともに安心して看取りを行える環境を目指したい。	看取りについての正しい知識を得る事で訪問診療や訪問看護の協力の元、家族・スタッフともに安心して看取る体制を作ることができる。	終末期や看取りについての勉強会などを通じて知識を深めるとともに、スタッフのメンタルケアも行っていく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。